

Qちゃん
市内に住む小学生



キュー

Qちゃんの、つぼくら先生！ 放射線のこと教えてコーナー

つぼくら先生
相馬中央病院医師
福島医大主任教授



食品の自然放射性物質って？

Qちゃん 先生、僕たちの周りには、もともと放射性物質があったっていうけど、食品の中にも含まれているの？

つぼくら先生 食品の中にはいろいろな自然の放射性物質が含まれていて、そこから年間 0.4 ミリシーベルト分の放射線を受けているんだ。それが原発事故後は、飛散した放射性物質により、年間 0.003 ～ 0.02 ミリシーベルト分増えたことが、厚生労働省などの調査で報告されているよ。

Qちゃん それじゃあ、地元でとれたものを食べ続けると危ないのかな？

つぼくら先生 増加した量は、今まで摂取していた量の 130 分の 1 ～ 20 分の 1 くらいで、原発事故後大幅に増えているわけではないよ。仮に増加分の最大値の年間 0.02 ミリシーベルト分を 80 年間取り続けたとしても、1.6 ミリシーベルトにしかならないんだ。

Qちゃん それって体に影響は出ないの？

つぼくら先生 影響はないね。もともと受けてきた自然の放射性物質からの放射線は毎年 2.1 ミリシーベルトぐらいあるし、それは場所によっても差があるんだ。体に影響が出る可能性があるのは、100 ミリシーベルト以上といわれていて、その値よりも十分に低いから心配はいらないよ。

Qちゃん あんまり心配する必要はないくらいの数値なら、いろいろ測ったり、注意したりしなくてもいいのかな？

つぼくら先生 放射性物質に対する誤解から、福島県産の食品を敬遠している人がいるかもしれないし、これからも食品の放射線量を測定したりして、放射性物質の影響はないことを証明することが大事だね。

Qちゃん 身の回りの放射線や食品の放射性物質を測定するよう、みんなに勧めてみるよ。先生、ありがとう。

出典：
食品安全委員会「食べ物と放射性物質のはなし」

今回Qちゃんが分かったこと

- ▽原発事故以前から、食品にも放射性物質が含まれていて、食事で摂取していたこと。
- ▽原発事故後に増えた食品からの被ばく量は、最大で年間で 0.02 ミリシーベルトであり、福島県産の食品を摂取しても影響はないといえること。

●問い合わせ先 放射能対策室（☎ 37-2270）

●問い合わせ先 放射能対策室（☎ 37-2270）

ホームページ
はこちらから



農林水産物モニタリング

◎これまでの食品の検査結果
（市ホームページ）

ホームページ
はこちらから



農林水産物・加工食品モニタリング

※最新の情報は、県農林水産物・加工食品モニタリング情報ホームページ内の「出荷制限等一覧」で確認ください。

●3月分
▽測定件数 0件
▽基準値を超えた食品 0件
●相馬市で出荷制限などを受けている食品（4月1日現在）
▽クサソテツ（コゴミ）▽タケノコ▽フキノトウ（野生）
▽ゼンマイ▽タラノメ（野生）
▽原木シイタケ（露地）
▽原木ナメコ（露地）▽キノコ（野生）▽コシアブラ▽ウド（野生）

自家消費野菜などの
放射性物質測定結果